

主体的・対話的で、

6年生プレゼン大会感想用紙

深^い学び。 5年1組 名前(高原 蓮大)

発表しながら写真を指したから分かりやすい。画面が見やすくまとめられていて、昔の風景などがよく入って面白かった。予想をたてて、取り組みをしたことがわかった。書いてあることをたくさん読んでいこうに見えた。書いていることをたくさん読んでいたから間違、たと形に「あ」ということがあった。発表者は多人数もいるのではないかな？ 資料(パソコン)と合っていない文もあったし、読みかたばかりを見てころあやまりが少なかった。順番を矢印で表示していたから分かりやすかった。発表者が変わる事によ、開きやす、所もあまたのパワーポイントに入る前の行動が発表の時から資料が、より読みやすかった。衝撃電卓が起った理由がわかりやすかった。発表したことが分かりやすくなるように表現方法も工夫されていた。身近なところとこれと分かりやすかった。

主体的対話内

深い学び → 先生たちが一方的に教える! → 自分から進んで → 何でこの学習をしているの? 6年生プレゼン大会感想用紙 5年1組 名前(久高りん)

30万人の人が防ずれる。1万5000人に防がれている。時代のうっりかわりがわり、ギネスにほって

1972年にもまだアメリカはやって

1972年にふきして沖繩という名になります。ゆいまあるチーム 2人の高いくをきていたのゆうそうやかんこでいかながた。5ばんぶるよと今はこてもふかい

はきはきとしゃべっていて、つまらずに!そして、コンピュータをそうさせている人も発表している人にあわせて写真などを出していたところが私にとってのいいところだと思いました。うちなチーム(ニベテビル)本当におきた時のためにれんしゅうをしている実さいの写真を出していたのが私がみてのいいところだと思いました(マーベル) 10万人のうち7400人が1人40~50発のじゅうのたまを持つのも私にはまだまだ使っているのがと思いました。部分がおちたりする音はとがきこえてくるのはほんとうの事だから実さいの金武で行っているのがガガガれているので、いいと思いました。(さんごチーム) よそうはよく、そのまま解けっしていくことからや、てとても分がりやすくてききやすかったです!すらすといいペースで読んでいたのがしっかり

きちがまるとこのじこみた

いほものガ多く発生している

チーム琉球さた

たたかいがとてもふえてきている

予想をたてながら、自分達のぎ問を解決していく、
また、プレゼンテーションを上手く使っていて、とてもよくわ
かりやすかった。最後に、まとめがあって、「自分達のでき
ること」や「みんなで考えること」などが書かれてあって、今ま
で知らなかった沖糸繩について知ることができました。
わからない言葉も多かったけれど、6年生発表はわかり
やすく、1つ1つのグループが伝えることは、似ていまし
たが、理由やぎ問、結果はちがく、1つ1つのぎ問は
ちがって、何を伝えたかったのがよくわかり、資料をす
ごくよく使っていました。さすが6年生です。

主体的

対話的

深い学び

屋宜吏衣菜)

うちねず-4 → 自分たちで予想して、その結果と比べて考えていた。

マ-ベルゲーム → 自分たちで予想して、その結果が違っていても、その調べたおかげで、たくさんのお話をしることができたと思う。さんごうおんねんにも考えてほしいということも最後に伝えていたり、疑問をわいてそのことについて調べた。

。琉球調査隊 → きもんがたくさんあってそれを解決するため、いろいろお話を調べた。つづいてきた。チームスーパーマン → 1つ1つのことをしかりとまとめられてわかりやすかった。

。ハロ-うちねず → 昔の文化と今の文化を比べて、ほかに変わっているのを調べているから、聞いてもわかりやすい。琉球王国の時代から、おんねんの大つねまで、きもんが初めてした。

。チームいさあな → 自分

たちが学習したあとにきもんがわかったことをまとらげて、そのことについて

おもしろいお話があった。チームいびすカス → もし、日本が戦争を

起こさなかったら...と考えていたことがあった。でも、結局は、日本が戦争を

主体的
対話的
深い学び

6年生プレゼン大会感想用紙

5年1組 名前(金城 まある)

○自分たちで、予想を立てて、さいごにまとめを
書いていたから、わかりやすかった。また、バラバラで
いてなく、分担して、コンピューターをしたり、話した
りしていたから、聞きやすかった。テーマを考えていて、
発表がそれにすれいほかったから、わかりやすかった。
学ばずにはなく、写真を取り入れていたから、わかりやす
→グラフも取り入れていたから、とんだだけかかかった。
○場所をこうかんしてなくてもいいと思う。○数字
もいれているからいい。(～年)みたくな感じ。←わかりやす
～年を入れると、いっ、なにかあったか、わかるから。
○身近なことをたとえて、広島のこともかいてた
→テーマがすれいほ(最終)

6年生プレゼン大会感想用紙

5年 3組 名前(伊豆勝也)

)

今日、6年生のプレゼン大会がありました。
スライドショーで、多才をわいて、ちやぶくみじか
く文章にまとめていた。それに、むずかしい
言葉をつかっていた。ほい、6年生にちやぶ
ら6年生のつりにあわせてつくりたい。

今日、6年生のプレゼン大会を見て、1つのグループがそれぞれ工夫していたし、自分たちの予想したことやぎもんをかいていて、その内容にふさわしいまとめを分かりやすくやっていたので、調べ学習をしていないけど、沖縄戦などのことが分かりました。また、プレゼン大会を見ていてマネしたいと思ったことは、調べたことを生かしてこの後の生活にどう生かしたいかをかいていたので、そこをマネしたいと思いました。今日学んだことをプレゼンするときにマネをしてすばらしい発表をできるようにしたいです。

6年生プレゼン大会感想用紙

5年 3組 名前(比嘉 せい)

今日、六年生のプレゼン大会を開いてまわりたいなーと思うところがたくさんありました。

ほとんどのチームが、き問→予想→結果→まとめ→ふり返りの順番で発表していました。また、文字をだすタイミングをかえていたり、背景の色を変えたりしながら発表していて、強調したいところも伝わってきて、とても聞きやすかったです。

6年生プレゼン大会感想用紙

5年 3組 名前(伊芸 俐香)

6年生のプレゼン大会を見てわたしは、感重かったです。

なぜなら、自分達で、疑問に思ったことをまとめていて、聞き手に伝わりやすいように、強言周をしたりして、いて、とってもわかりやすく聞きとれました。

なので、わたしも6年生みたいに、聞きてにわかりやすく大きな声で発表できるようにがんばりたいです

とてもいろいろなきじゅうか、沖繩戦争
のこと、その戦争で亡くなった人の人
数やどうやってにげていったとか
もかいていて伝わりやすからた
です。あと、どうやってリウキウ
から日本の沖繩になったとかも
いろいろとたんしゅんされてわかり
やすくかいていて、ぼくもそんなこ
とをやりたこと心で思いました。

、ほくたちが実行している世界遺産で使用しているパワーポイントで作成しているより、構成度が高く素晴らしいと思いました。

次に、六年生は教える前に予想の時間を設けていたことで真似ていきやすいです。次に真似したいことは、発表する時に大きな声でしっかりと発言するのが最も適切だと思いました。次の年は、ほくたち五年生がパワーポイントで六年生よりも構成度が高い作品を作成したい、レベルに合った本材の選びかたからがんばっていききたいです。

Yua

6年生プレゼン大会感想用紙

3年 2組 名前(上原 佑彩 )

今日の六年のプレゼンを聞いてとてもすごいなあと思いました。なせなら、声
がきはきして聞やすかったところと、内容がとてもわかりやすく見や
すかったです。また、1人で全部しゃべらない
で、みんなに分けて話していたので、チームワ
ークもいいなあと思いました。パソコンを使
って写真や絵ものっていたので、よく聞いてきに
伝まりました。六年生のプレゼンはとてもす
ごかったので、私たちもまねできるようにした
いです。

6年生プレゼン大会感想用紙

5年 3組 名前(伊藤 遥)

六年生のプレゼンテーションを見学して、おもったことや感想は、いろいろな写真やいろいろなパワーポイントをフグッていてパワーポイントの練習をしていて、見たことなパワーポイントや、が画のもよう色などいろいろなパワーポイントが見れました。それから発表する人がかきをあまりみないで、前を多く見ていたので、覚えていてすごいなとおもったし話すとき前を向いていたらききとりやすかったのです。ほくもこんなふうにできるよりになりたいなとおもいました。

6年生の発表を聞いて、わかりやすくまとめられていて、豆頁にはいりやすく、今と昔のちがいが、琉球王国の事などいろいろと初めて知ったことなどがたくさんあってとても勉強になりました。私も今、パワーポイントで、世界遺産の事をまとめているので、「クリックするタイミングが注目してほしい所をめたつようにする」ことなどを真以して、6年生に負けたくないのいいプレゼンを行えるようにかんばっていきたいです。